



ダスキンの愛の輪基金

2026年度(第46期)ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業 個人研修生募集要項

- 1.派遣人員 5名程度
2.派遣期間 3ヵ月以上1年以内
3.派遣地 応募者が研修を希望し、当実行委員会が認める諸国
(外務省海外安全情報により研修国を変更する場合があります)

4.派遣先

自らの「夢」を実現するため、障がい者団体、ボランティア団体学校等の教育機関、リハビリテーション関連、研究機関、その他行政機関、企業等で、本人が応募時に策定した研修計画による

5.研修テーマ

- (1)新しい障がい者のライフスタイルを創出する、創造的な研修プログラム
- (2)障がい者福祉をリードする、研修プログラム
- (3)その他

6.応募資格

- (1)障がいのある本人で、これからリーダーとして地域社会に貢献したいと志す個人
- (2)年齢は2025年9月30日(火)時点で18歳以上40歳までの方
- (3)学歴、職歴、障がい種別や障がいの程度を問いません
※募集フォームに入力することが困難な方は、事務局までご連絡ください
- (4)3ヵ月以上1年以内の海外研修に耐えられる体力があり、現地での生活に適應できる人
- (5)研修地の言葉が理解できて、研修先と自ら交渉することができる人
研修地で必要な語学力を証明できる根拠(語学検定や点数など)を参加申込フォームに入力してください
- (6)海外研修に先立ち実施する「事前研修会」や「壮行会」に参加できる人
- (7)研修目的、研修計画を自身で立案・作成し、それを自身で実行できる人
- (8)財団の広報をはじめ、報道機関等への氏名、住所(市区町村)、障がい名、写真、研修計画・報告等に関する発表に応じられる人、また、そのことを保護者ならびに親権の代表者が承認できること
- (9)不測の事態を含め、研修中の全てのリスクは研修生の自己責任とすることに関し、財団との契約を承認できる人、また、そのことを保護者ならびに親権の代表者が承認できること
- (10)研修出発前までに海外旅行保険に加入できる人
- (11)語学研修、施設見学や観光旅行等の目的による研修は、本事業の趣旨に沿わないため認



められません

- (12)研修修了後1ヵ月以内に「研修報告書」の作成・提出ができる人
- (13)研修修了後、全体の成果発表会に参加し、研修報告ができる人
- (14)愛の輪運動に賛同し、積極的に取り組んでいただける人
- (15)愛の輪運動の活動で、研修報告などに参加できる人
- (16)ミドルグループ研修に同時期に応募されている方は、本研修には応募できません
- (17)派遣期間中、態様の如何を問わず報酬を得て仕事（活動）をしないこと
但し、事前に財団の承認を得た場合は、この限りではありません

7.応募方法

- (1)愛の輪基金応募専用WEBサイトより「海外研修計画・私の夢」参加申込フォームに、日本語と英語を入力してください
- ※事務局では過去の海外研修派遣先一覧(障がい種別ごと)と、研修修了生の体験談動画をホームページに掲載しておりますのでご参照ください

8.応募申込、審査選考から派遣までのスケジュールと方法

ダスキンの障害者リーダー育成海外研修派遣事業実行委員会が審査・選考します

(1)応募申込

愛の輪基金応募専用WEBサイトよりお申込みください

(2025年9月30日(火)23:59締切)

(2)書類選考

実行委員会は「海外研修計画・私の夢」、参加申込をもとに書類選考します

(3)面接審査

書類選考を通過した方は、面接審査、語学審査、ならびに健康診断を行い、研修生6名程度を選出します

(4)事前研修会

障がい者福祉や自立の理念の学習や、障害者権利条約の国内実施に関する研修、研修計画や財団および本事業について事務局からの説明を行います

(5)計画書の作成

選出された研修生は、自身で研修先と受入れに関する諸事項、研修テーマや内容、カリキュラム、期間・日程、宿舍、費用、移動方法、リスクなど実質的な打合せを行い、実行委員及び事務局と相談しながら自分の研修計画を具体化し、計画書(所定の様式)を作成します。計画作成については、実行委員による担当アドバイザーや事務局が助言を行います



(6)スケジュール (予定)

- ・ 2025 年 6 月 1 日 (日) ...応募受付開始
- ・ 2025 年 9 月 30 日 (火) ...応募締切り
- ・ 2025 年 10 月 18 日 (土) ...書類選考
- ・ 2025 年 11 月 9 日 (日) ...面接審査・語学審査・健康診断 他
- ・ 2025 年 12 月 ...審査選考結果発表
- ・ 2025 年 12 月 20 日・21 日 (土・日) ...事前研修会
- ・ 2026 年 3 月 16 日 (月) ...壮行会
- ・ 2026 年 4 月～2027 年 1 月末 ...海外研修 計画実行
- ・ 2028 年 5 月 ...成果発表会

研修は、2026 年 4 月から 2027 年 1 月末までに出発し、2028 年 1 月末までに帰国していただきます。期間内に出発、帰国できない場合は 無効(辞退)となります

※面接審査、会議等のスケジュール、開催方法は変更になる場合があります

9.費用の支給

(1)財団が研修に際して支給する費用

財団は研修にかかる費用について

研修費 1 年間最大 US\$30,000、日常生活費 1 年間最大 US\$30,000

(研修先居住地により生活費支給額が設定されます)

US\$60,000 を上限として、承認された研修計画書に基づいて支給いたします。

(但し、研修先施設等で寮費・食費など含まれる場合は研修期間の生活費を基準に調整します)

- ① 国内発着国際空港と海外研修先の最寄り空港との往復エコノミー航空運賃
(原則、航空券で支給)
- ② 研修先での移動に要するエコノミー航空運賃
(原則、航空券で支給)
- ③ 海外研修先の研修委託費

(2)海外研修に際し、日常生活に必要な介助に関わる費用は、本人の申し出を受け、実行委員・事務局が協議の上、障がいの状況に応じ支給する場合があります
(支給金額には上限があります)

(3)研修生本人が負担する費用

- ① パスポート、ビザ等海外渡航準備に要する費用
- ② 出発および帰国時の自宅と国内発着国際空港間の旅費および宿泊費



ダスキンの愛の輪基金

- ③ 「海外旅行保険」への加入費用(加入は必須条件)
 - ④ 海外研修中の研修計画に含まれない個人的な費用
 - ⑤ その他海外生活の準備費用
 - ⑥ 主催者が支給する費用でまかなわれない部分の費用
- (4)面接審査・事前研修会・壮行会で主催者が支給する費用
(支給には領収書原本が必要になります)

①面接審査時の交通費

応募者本人と全行程同行介助者1名の、自宅から会場までの、障がい者割引を使用した往復交通費の、各自5,000円を超えた部分の金額を支給
(各自の交通費が5,000円以内の場合は支給はありません)

②事前研修会・壮行会時の旅費

研修生本人と全行程同行介助者1名の、自宅から会場までの、障がい者割引を使用した往復交通費、および、研修中の宿泊費、食費等

(5)海外研修中の費用の支給時期

研修計画にあわせて適宜研修生本人及び研修先等に支払います

研修生は毎月20日までに「研修記録(写真添付)・収支報告」を事務局に送付、事務局は翌月の日常生活諸費用を研修生の口座に送金します

10.書類選考通過者には、面接審査に先立って次の書類を提出いただきます

(1)主治医による「健康診断書」1通(所定の用紙を書類選考通過者に送付します)

※健康診断書の提出期限が短いため、診察予約されることをおすすめします

健康診断書取得にかかる費用は、上限1万円としてお支払いします

(面接審査当日に領収書提出が必要となります)

(2)「障がい者手帳」の写し1通、あるいは障がいに関する主治医の診断書1通

(3)提出いただいた書類は返却いたしません

11.面接審査を通過した研修生には、次の書類を提出していただきます

(1)「海外研修派遣契約書」(所定の用紙を使用)(身元保証人の同意)

(2)「海外研修派遣承諾書」(応募者の長期海外研修を承諾する、学校長・施設長・雇用主などからの許可書・承諾書)



■応募の締め切り

海外研修参加申込は、2025年9月30日（火）23：59までにWEBより申込みください

※選考結果については、直接応募者に連絡いたします。それ以外の合否についてのお問合せはご遠慮ください

■海外研修参加申込の問合せ先

〒564-0063 大阪府吹田市江坂町3-26-13 ダスキン江坂町ビル

公益財団法人ダスキンの愛の輪基金

ダスキンの障害者リーダー育成海外研修派遣事業 事務局

電話：06(6821)5270（平日 9:30～11:30／13:00～17:00）ファックス：06(6821)5271

メールアドレス：ainowa@mail.duskin.co.jp

ホームページ：<http://www.ainowa.jp>（ホームページからお問い合わせが出来ます）

※ 不明の点があれば、電話、ホームページなどでお問い合わせください。平日の時間外や土・日・祝祭日の電話でのお問い合わせはご遠慮ください。休業のため応答できません。

■ 実行委員（2025年4月／敬称略・順不同）

- ・青柳まゆみ 愛知教育大学教育学部 准教授（本研修派遣事業第18期研修派遣生）
- ・金塚 たかし NPO 法人大阪精神障害者就労支援ネットワーク 副理事長・統括施設長
- ・小林 洋子 筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター講師
- ・長瀬 修 立命館大学 生存学研究所上席研究員
インクルージョンインターナショナル事務総長
- ・福田 暁子 全国盲ろう者協会評議員・国際協力推進委員
- ・小林 昌之 日本貿易振興機構 アジア経済研究所 主任研究員
- ・平下 耕三 NPO 法人自立生活夢宙センター理事長 全国自立生活センター協議会代表
- ・伊藤 丈人 障害者職業総合センター 研究員

■応募書類や提出書類等記載された個人情報については、財団および実行委員会において厳正に管理し、ダスキンの障害者リーダー育成海外研修派遣事業の審査選考や、研修派遣以外の目的で使用することはありません